

日曜文苑

詩 叢
舊作から

南満の空の下：
高野牧夫
母の胸から暖かに
慈愛は流れる
子供等はめぐまれたる
喜びにめきめきと
生を吐き
育ち行く自己の
限りなき愉快に酔ふて
居る――

太階は雨の如く
マリをつく母の手先に
降りそそぎ
とろけ出る甘き律動に
おゝ！
子供等は晴々と手足を
のびし
蝶の如く
白日に舞ふて居る――

貧しい者の幸福
片寄歌之介
おゝ雨が降つた
久しぶりに
ほんの少し ほんの少し
たが日夜雨を天に向つて
願つてゐた草木は
満足さうだ
雨乞に疲れた村人は
疲れも治つた様に
喜んで居る
こんな少しの雨に
着物の濡れる事も厭はず
雨の降る中に突立つて
空を仰いでかた
村人の――
おゝ幸福さうな微笑よ

私は貧しい者の幸福を
しみんと感じた
初夏の情景
正 實
雨は止んで
太陽はひく垂れた
雲間を割つて
サン然として輝いた
水は河から川へ
川から流れへ
流れから田へと溢れた
街頭の電柱は
すつきりとした姿を
水たまりにうつして居る
存在を告げる様な
蛙の聲は
ル、ル、と
来やかに廣い田面より
街路へと流れて行つた
草木の葉は
水晶の装身具をつけて
生き／＼とした顔を
輝かして居る
おゝ！
初夏の情景は
どれもこれも
俺の心に一抹の涼味を
與へるよ

童 謠
椿の花

白 流
咲いた、
真ッ赤な花が
裏の小藪の
その中に
椿の花はキレイだね
散つた、
真ッ赤な花が
風もないのに
二つ 三つ
椿の花は赤いね

高久病院

平町田町
電話五二三番
醫學士 高久 忠
新瀉醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄
內科小兒科外科花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン

洋食
小宴會歡迎
美味で
評判の
平町田町
電話四六〇番

磐城共濟病院組織

院長 醫學博士 難波 睦
副院長 醫學士 五十嵐 雄
內科部長 醫學士 中西 林藏
外科部長 醫學士 桂 家憲
毎日曜手術 醫學博士 次介
產婦人科女子泌尿科、レントゲン科
產婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄
顧問 醫學博士 川添 正道
主任 醫學博士 難波 睦
本院醫事法制囑託法學士 岡 治
本院主事 賀澤 忠
◇御大典記念事業トシテ
一、衛生試驗所（共濟病院內）
一、病氣相談所（共濟病院內）
一、救療所（共濟病院內）
平町田町 磐城共濟病院
電話六四二番
入院自炊ノ便アリ 看護婦見習募集

有聲座の割引券あります
平白銀町 丸山雜貨店

別府温泉より生れた の靈藥

神經痛
肩のこり
腰のイタミ
凍傷
過勞性筋痛
定價
五拾錢
壹圓
（一名あんまいらす）
皆様是非お試し下さいませ
此外用温泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた
神秘的の妙藥であります連續使用しまして
も副作用がありませんの効力が確實な事とは他
藥品の比ではありません
萬病に靈効ある別府礦水 定價一圓
平町五丁目

特約店 山野邊藥局
藥劑師 山野邊次郎
養蠶用寒暖計 農藝消毒藥各種

夏學生服

本年の夫丈型が良色山澤が服夏
例 小學生用
一、七、八歳用 九十錢
二、八、九歳用 一圓〇錢
三、九、十歳用 一圓十錢
四、十、十一歳用 一圓廿錢
五、十一、十二歳用 一圓卅錢
中學生用極上品
一、一年生位 二圓五十錢
二、二年生位 二圓七十錢
三、三年生位 二圓九十錢
四、四年生位 三圓十錢
五、五年生位 三圓三十錢
◇各學校制定ボタンは十五錢高
平町二丁目 電話二〇五番
あかや洋服店

特賣

たひら正宗 福島縣清酒品評會
一等賞受領
春 同優等賞受領
鹽屋最上醬油釀造元
山崎合名會社
平町土橋 電話一〇番 二七番
東京上野車坂四三
東京支店
電話下谷五七二番

御酒は越後名産
飲むなら銘酒 寶山
平町土橋二八
粕取焼酎 錦屋酒
味噌醬油 山野邊七郎
電話呼六六二番

夏の單衣は
品柄よく……
價格の安い……
三井吳服店
電話二八番 七五二番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋鋼鐵 金物問屋
釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番 一三九番
振替貯金口座 一〇九五六番

確實敏捷は生命なり
肉聲コンピアレコード新荷着
初夏……野外のシーズンが来ました
カヤンプロビクニクに旅行にそして音楽に
此の明るい行樂の時こそ蓄音器の御使用の
時であります
皆様にその準備があたりですか？弊店では皆
様の御家庭の團樂の爲めに優秀な器械を安く
御願致します
此好個の時機をお逃しにならない様に……さあ
！今すぐに御注文をお願ひ致します
特に蓄音器の修繕は……安く……早く
平町三丁目
大谷時計病院
電話一九番